



くまよう通信

No.5

令和4年9月1日

埼玉県立熊谷特別支援学校

「充実した2学期を」

事務部長 坂田 直樹

この4月に事務部長として赴任しました坂田と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、2学期が始まりました。今年の夏も猛暑日が続き、国からは「電力ひっ迫警報」が出るなど、節電の協力要請が度々くるほどでしたが、皆さん体調は大丈夫だったでしょうか。

1学期ですが、まだまだコロナは終息していないとはいえ、コロナ以前のように学校行事ができるようになってきました。「体育祭」は、感染症対策に配慮しながら、学部・ブロック毎に開催され、日頃の練習の成果をいかに発揮してくれました。またここ3年間実施出来なかった「文化鑑賞会」も開催され、影絵劇団かしの樹様による生演奏でおくる音楽影絵劇「ピーターパン」が上演されました。子ども達が感動している姿が見られ、とても微笑ましかったです。そして6月には、本年度第1回の「学校運営協議会」が開かれました。本会は子供たちの「生きる力」を育むために、教職員のみならず、保護者・地域住民等の適切な支援を得ながら、学校運営の改善を図っていくための会です。委員の皆様が優しく温かい視線や御意見を拝聴して、大変心強く感じました。また本校の児童・生徒を代表して、児童生徒会長さん、高等部生徒会長さんからも、学校運営の抱負を聞かせていただきました。「優しさいっぱい、笑顔いっぱいの学校にしたい」、「みんなが通える楽しい学校にしたい」といった力強い抱負でした。

皆さんもご存じのように、埼玉県教育委員会では、教育に携わる職の「使命」や「誇り」に関し「埼玉県教職員 MOTTO（モットー）を令和3年2月に策定しました。キャッチフレーズは、『未来を創るこどもたち、未来を育てる、わたしたち。～未来への責任～』です。教職員の皆さん！このモットーを胸に一丸となって、本校を「優しさいっぱい、笑顔いっぱい、みんなが通える楽しい学校」にしていきたいと思います。

2学期は、宿泊学習や、社会体験学習、修学旅行と行事がたくさんあります。コロナの第7波がまだまだ収まらないですが、無事に行われて児童生徒の皆さんには楽しい思い出がいっぱいできるとよいですね。そして11月には文化祭「夢祭」も行われます・保護者の皆様には、子供たちの成長を見ていただける良い機会です。ぜひ学校においでください。職員一同お待ちしております。

9月の予定

- 1日（木）始業式 11:30 下校
- 2日（金）短縮日課 11:30 下校
- 5日（月）給食開始
教育実習（中）～16日
夏休み作品展～9日
- 7日（水）校外宿泊学習事前健康診断 9:30～
（小5・6、中2・3、高1・2・3）
- 9日（金）授業参観日
第3回 PTA 本部役員会 13:00～会議室
- 12日（月）教育実習（小低）～27日
- 13日（火）熊特スポーツクラブ



14日（水）小学部校外宿泊学習～15日

小川げんきプラザ

15日（木）社会体験学習（小1、訪小1）

10月分欠食届×切

16日（金）社会体験学習（小3）

21日（水）社会体験学習（小2、訪小2）

22日（木）社会体験学習（小4）

訪問教育部遠足

27日（火）English Club

29日（木）中学部修学旅行～30日

（栃木県方面）

訪問教育部遠足予備日



「文化鑑賞会」



7月1日（金）本校体育館にて、劇団かしの樹さんを招いて3年ぶりに文化鑑賞会を実施しました。3年ぶりという事で、久しぶりの子もいれば、初めて参加する子もあり、楽しみにしている子や不安そうにしている子もいました。当日は7名の役者さんが来校し、2×4mの大きなスクリーンでピーターパンの影絵劇を鑑賞しました。体育館が暗なると不安そうにしていた子どもたちも次第にスクリーンの中に引き込まれていました。スクリーンの前では3名の奏者（ピアノ・バイオリン・チェロ）の綺麗な音色が響き渡る中で、カラフルな影絵を鑑賞しました。子どもたちの中には劇中のセリフの真似をしたり、「きれい～！」や「わ～！」といった驚きの声も聴け、充実した鑑賞会となりました。

（小学部）勅使河原 一飛

「2022 久下小学校との交流会」

6月28日（火）本校体育館にて、久しぶりの久下小学校5年生との直接交流をおこないました。コロナ渦でオンラインを活用した交流を続けていましたが、待ちに待った直接的な交流の実現になりました。当日は真夏のような暑さでしたが、子どもたちは暑さにも負けず、元気いっぱい。3グループに分かれて、自己紹介をした後、エビカニクスを踊りました。楽しそうに大きく身体を動かす姿が微笑ましかったです。ポッチャ大会では、互いに励ましあったり、友達同士で相談してボールを投げる方向を決めたりと、子どもたちが協力し合う姿をたくさん見ることができ、白熱した試合になりました。最後は校内見学を行い、久下小学校の子どもたちが本校の施設や設備に驚く声をたくさん聞くことができました。



（小学部）鈴木 拓弥

「楽しかった社会体験学習」



私たちフレンズグループは、車のこうじょうけん学に行きました。車を買って、カスタマイズをしてくれることがわかりました。車にのってみて、左手でアクセルやブレーキをそうさしましたが、とてもむずかしかったです。私は運転することがとても心配になりましたが、「れんしゅうをすればじょうずにできるようになる」とこうじょうの人が言ってくれたので、私はじしんがもてました。しょうらいは運転をしてみたいと思います。お昼はデニーズでカルボナーラをたべておいしかったです。いきかえりのバスの中で友だちと話をして楽しかったです。

（中学部フレンズグループ）玉城ターニヤ

「熊谷農業高校との交流会」

高等部ミレニアムグループでは、6月21日に熊谷農業高校を訪問し、生活技術科の生徒と交流会を行いました。初めは緊張していた生徒達も、自己紹介が終わる頃には打ち解けて笑顔が見られました。次に、班で協力して「ラベンダーのモイストポプリ（ガラス容器に乾燥した植物とソルトを何層にも重ねて入れた物）」を作りました。難しい作業は依頼したりアドバイスを受たりしながら、素敵な作品ができました。その後、畑に移動し、熊農生が丹精込めて育てた野菜と一緒に収穫させてもらい、お土産としてたくさんいただきました。同世代の高校生と触れ合い、お互いを理解し合えたよい機会になりました。



（高等部）小山丈雄